IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN

岩木川ダム統管だより

019号
2018年
11月22日

IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN



▲ツアー終盤、ダムから出ると・・・暗闇に浮かび上がる“津軽ダム”に歓声が上がります！！！

平成３０年１０月２６日（金）、事務所主催としては初となる“津軽ダムナイトツアー”を実施しました。このナイトツアーは、“プレミアムフライデーにプレミアムな夜を！”のテーマに合わせた10月の最終金曜日、晩秋の“世界自然遺産白神山地の玄関口”に立地する“津軽ダム”のライトアップ期間と、日の入りが早くなるこの時期を見据えて企画したものです。

当日は、天候にも恵まれ絶好の秋空の下、『展望所からダムのライトアップ』を眺め、『堤体内部の監査廊』を通り、『下流からライトアップされたダム』を見上げるというコースで見学しました。監査廊の出口扉から外に出た瞬間、煌びやかにライトアップされた高さ97.2mのダムが現れ、そこはまるで別世界のような、幻想的な空間が広がっていました。

神奈川県や青森県内から訪れた12名の参加者からは、『すごーい！』『うあ～！』『おお～！』等の声にならない声があちこちで飛び交っていました。紅葉真っ盛りの西目屋村の山間に浮かび上がる巨大ダムに終始圧倒され、魅了されたダム見学ナイトツアーとなりました。



▲“ナイトツアー”に参加された皆さん

“津軽ダムナイトツアー”

参加者の皆さんに伺いました!!!



▲幻想的な天端からのスタートです!


▲天端の照明の中、説明を聞いています。


▲急な階段を下ります。
がんばってね！


▲「ダム堤体内部」での説明。
皆さん真剣な表情！

Q. ライトアップされた夜の見学会に参加してどうでしたか？

A.

・ダムは巨大だが、綿密に計算され繊細なバランスの上に成り立っていることがわかりました。カッコよすぎです!
・ダムのデザインとの相乗効果で、ライトアップが綺麗で、迫力に圧倒されました。
・新しい知識が得られ、今まで気づかない視点でダムを見れて良かったです。ダムの中の構造がよくわかり、勉強になりました。
・ダムの中に入る機会がないので、楽しかったです。
・とても！とても興奮しました!
・地元にこんなすばらしい日本有数のダムがあったのかと感動！参加できて良かったです。
・ダムにも様々な表情があるんだなと思いました。全国のダムを見てみたいと思いました。

Q. その他ご意見やご要望がありましたら、教えてください。

A.

・2～3ヶ月に1回のペースで事務所主催の見学会をやって欲しい。毎回参加します！
・放流とライトアップのコラボレーションを是非見てみたいです。
・旅行で偶然立ち寄ったのがきっかけで参加でき、ラッキーでした。今度は、往復階段を上り下りしたいです。
・とても素敵な企画だと思いました。
・白神山地に来る観光客をもっとダムへ集客すれば、相乗効果で地域活性化や、全国のダムへの理解に発展していくのではないか？と思いました。
・ダムのイベントがもっと周知されることを希望します。毎回参加したいです。
・『津軽ダムカード』のフレームは、とても良いアイディアだと思いました。


▼思い思いにダムを撮影！

▲歌手の吉幾三さんの“歌碑”に興味津々！



▲最後はライトアップされた“津軽ダム”をバックに笑顔でパチリッ！



平成３０年１０月２０日（土）～２１日（日）の2日間にわたり、**白神山地ビジターセンター“秋のふれあいデー”**が開催されました。

岩木川ダム統合管理事務所としては、**『パネル展』**で参加し、ふれあいデーを盛り上げました。両日共に天候に恵まれ、特に日曜日は駐車場が満杯になり、泣く泣く少し離れた西目屋村役場の駐車場に車を止め、会場へ向かう人達の姿も見られました。紅葉真っ盛りの西目屋村は、多くの家族連れの楽しい笑い声で溢れかえっていました。


●フクロウふれあいコーナー●


●パネル展～ダムの働きについて学ぼう！～●


▲大賑わいのビジターセンターの様子

“津軽ダム”を見学しました！



津軽ダムイメージキャラクター
ペッカー君

～ 弘前工業高校土木科 1年生の皆さん ～



▲ダムをバックに最高のアングルで記念撮影▲

平成３０年１１月２日（金）、心地よい秋風がそよぐ絶好の見学日和の中、青森県立弘前工業高等学校土木科１年生の皆さんが、土木施工を学ぶ授業の一環として管理２年目の津軽ダムを見学に訪れました。

毎年恒例の見学会になりますが、今年も普段は見ることのできないダムの堤体内部を中心に、資料展示室、取水塔、コンジットゲート操作室を見学しました。下から見上げるダムの大きさに圧倒され、思わず声をあげる生徒もたくさんいました。

大規模インフラ整備で完成した津軽ダムを今回見学した経験が、これから本格的に土木を勉強する生徒の皆さんの将来に、少しでも役立ってくれる事を願っています。



▲ダムの上での概要説明です▲



▲ダム内部見学の様子▲

行ってみよう!

地域防災センター

浅瀬石川ダム資料館

管理30周年を迎える黒石市にある“浅瀬石川ダム”。その管理庁舎と同じ並びに、“地域防災センター浅瀬石川ダム資料館”があります。そこには、浅瀬石川ダムの歴史や概要、自然と水、ダムの仕組みを学べる体験型スペースがあり、校外学習や地域学習に参加するお子さんからお年寄りまで、年間約16,000人が訪れています。

新たな歴史を刻んだ“浅瀬石川ダム”。改めてダムを学びに“浅瀬石川ダム資料館”へ来てみませんか？



▲南津軽郡旧郡役所をイメージした
“浅瀬石川ダム資料館”

資料館1階

資料館１階は、ダム見学受付・ダムカードを配布している事務室、浅瀬石川ダムの模型や工作体験コーナーなどがあります。



▲入口には、パンフレットや記念スタンプコーナーがあります。



▲「浅瀬石川ダム模型」
雨が降ってから洪水調節終了までの様子を、映像に合わせ実際に模型に水を流して学習します。(10分)



◀「工作コーナー」
ダムに流れ着いた流木を使って昆虫などの木工作品が作れます。(有料100円/個)

資料館2階

資料館2階は、自然や水を学ぶスペース、3D立体映像コーナーや休憩もできる図書スペースがあります。



▲「3D立体映像」
3D映像により楽しく学習することができます。(10分)



▲「浅瀬石川ダム流域模型」
各名称ボタンを押すと、模型の電球が光り、位置を確認することができます。



◀「図書コーナー」
虹の湖を一望できるベストスポット！
望遠鏡も使えます。



ビーバーの親子
浅瀬石川ダムキャラクター
あっちゃんとあっちゃんパパ

津軽白神湖周辺“ベストショット!!2018”



“津軽白神湖パーク”内に入ると直ぐ目に止まる3つの石碑。
まるでパワースポットのよう！？

県道２８号岩崎・西目屋・弘前線（通称：白神ライン）を弘前方面から暗門方面へ進むと、右手のダム湖側に“津軽白神湖パーク”があります。水陸両用バスの乗り入れ口がある場所です。そのパークの小高い丘の上に3つの石碑があります。道路から見ると、まるで“パワースポットのようにも見えます。来春にでも、是非、訪れて見てください！

※_この３つの石碑は、津軽ダム建設によりダム湖に水没する為、移設された物です。
（乳井貢顕彰碑、齊藤主開拓記念碑、目屋林道開通記念碑の３つです。）



“津軽ダムパーク”



“白神が故郷橋パーク”



“美山湖パーク”



“津軽白神湖パーク”

白神が故郷橋パーク

11月22日（木）
17:00から
冬期閉鎖します

白神が故郷橋パークは、県道岩崎西目屋弘前線冬期閉鎖に合わせて、11月22日（木）17:00から入口ゲートを冬期間閉鎖します。
※詳細は、HPをご覧下さい

今年も沢山のご来場ありがとうございました。

★　編　集　後　記　★

朝晩の冷え込みも日増しに厳しくなり、本格的な冬将軍の到来も間もなくのようです。岩木山の初冠雪は、昨年に比べて20日以上遅いという記録と聞きますが、平地の雪はどうなるんでしょうか？気になるところです。この時期になると運が良ければ、紅葉の『赤・黄』雪の『白』空の『青』の風景を一度に見ることができます。昨年は、シャッターチャンスを逃しましたが、今年は是非、少ないチャンスを活かし、写真に納めたいと思っています！？　（船水）

編集・発行
国土交通省　東北地方整備局
岩木川ダム統合管理事務所

〒036-1422
青森県中津軽郡西目屋村大字居森平字寒沢138-2
TEL　0172-85-3035
FAX　0172-85-3061

岩木川ダム統合管理事務所
ホームページアドレス
http://www.thr.milt.go.jp/iwakito/